

「仮設店舗現況調査」の結果について
(令和2年4月1日現在)

被災事業者が入居している県内の仮設店舗の保有状況と入居者の現状について把握し、今後の商業機能回復を図る事業者の自立を支援することを目的に、前年度に引き続き標記調査を実施した。

1 調査概要

[対象施設] 本調査における「仮設店舗」の定義は、「被災事業者に臨時の店舗（小売、飲食等のサービスを直接提供するための施設）として使用させることを目的として、市町または商工会が保有している仮設の建築物」とする。

[調査団体] 仮設店舗を保有する県内の2市及び1商工会（石巻市牡鹿稲井商工会）

[調査時点] 令和2年4月1日時点の仮設店舗保有及び入退去者の状況

2 仮設店舗保有及び入退去の状況

(1) 保有状況及び入退去状況

右表のとおり（箇所数は入居中施設）

所在市町	仮設箇所数	事業者数(全体)			事業者数(うち商業系)		
		退去済	入居中	計	退去済	入居中	計
石巻市	-	74	-	74	70	-	70
名取市	-	37	-	37	35	-	35
気仙沼市	-	210	-	210	199	-	199
南三陸町	-	77	-	77	69	-	69
女川町	-	68	-	68	65	-	65
東松島市	-	11	-	11	10	-	10
塩竈市	-	25	-	25	23	-	23
七ヶ浜町	-	7	-	7	7	-	7
多賀城市	-	23	-	23	23	-	23
亘理町	-	41	-	41	38	-	38
山元町	-	12	-	12	11	-	11
登米市	-	8	-	8	7	-	7
合計		593		593	557		557

(2) 前回調査 (R1.10) 以降に閉鎖

された施設 (2市, 4施設)

- ・石巻市：
仮設工房 (R2.3)
おがつ店こ屋街 (新) (R2.3)
おしかのれん街 (R2.3)
- ・名取市：
閑上さいかい市場 (R2.1)

3 退去済み事業者の状況 (商業系)

退去済み事業者数		
～R1.9	R1.10～R2.3	計
515	42	557

退去理由 (R1.10～R2.3)		
本設復旧	24	(57.1%)
その他 (不明, 閉店等)	18	(42.9%)

(計 42)